



神戸学院大学

犯罪に備えるために

自助・共助・公助の役割を考える



文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 地域研究プロジェクト
神戸学院大学 地域研究センター有瀬グループ

犯罪に備えるために

—自助・共助・公助の役割を考える—

講師 島田 貴仁

科学警察研究所犯罪行動科学犯罪予防研究室室長

日時：2013年11月23日(土・祝) 10:30～12:00

場所：神戸学院大学有瀬キャンパス 15号館 1階 151M

第1章 犯罪に備える：なぜ必要か	2
第2章 自助：個人や世帯が備えることが最重要、その一方で落とし穴が…	
第1節 リスク認知の「一次バイアス」	6
第2節 楽観認知と不安全行動	8
第3節 女子大生の犯罪被害と防犯行動	9
第3章 共助：近隣コミュニティの役割が見直されている	
第1節 犯罪原因論と犯罪機会論	10
第2節 日常活動理論	14
第3節 都市と犯罪～大都市の病理	19
第4章 公助：事後対応から未然防止へ	
第1節 犯罪分析、的を絞った警察活動	22
第2節 相談	23
講演会アンケート	25